

# 【煙突の設置位置及び高さについて】

## 案①: 現有施設の煙突の再利用する案

- ・現在の施設への搬出入が出来ない(排ガス処理の薬剤投入、粗大破碎鉄(資源)の搬出等)。
- ・現在の煙突(内筒)を解体するためのクレーンの設置スペースが必要。
- ・新しい煙突までの配管と鉄骨の台を設置するには、旧煙突基礎(コンクリート)の撤去が必要。

## 案②: 敷地中央部の空きスペースへ整備する案

- ・煙突の基礎工事に際し、通路を塞ぐ
- ・迂回路は、新施設の建設のため確保できない。
- ・新設煙突の基礎と、既存工場棟の基礎が、干渉する恐れがある。

## 案③: 新施設側の敷地中央に近い位置へ設置する案

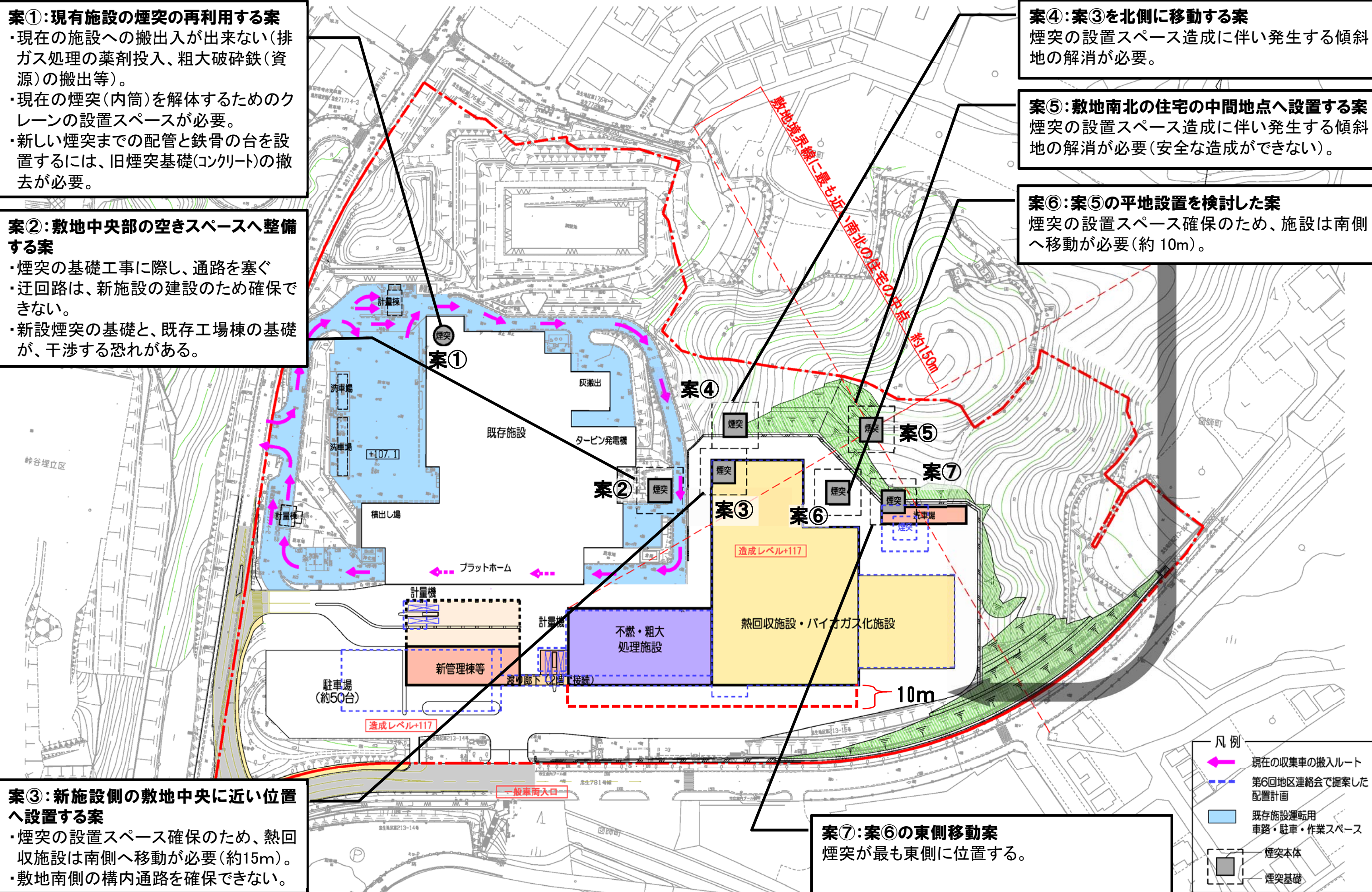
- ・煙突の設置スペース確保のため、熱回収施設は南側へ移動が必要(約15m)。
- ・敷地南側の構内通路を確保できない。

**案④: 案③を北側に移動する案**  
煙突の設置スペース造成に伴い発生する傾斜地の解消が必要。

**案⑤: 敷地南北の住宅の中間地点へ設置する案**  
煙突の設置スペース造成に伴い発生する傾斜地の解消が必要(安全な造成ができない)。

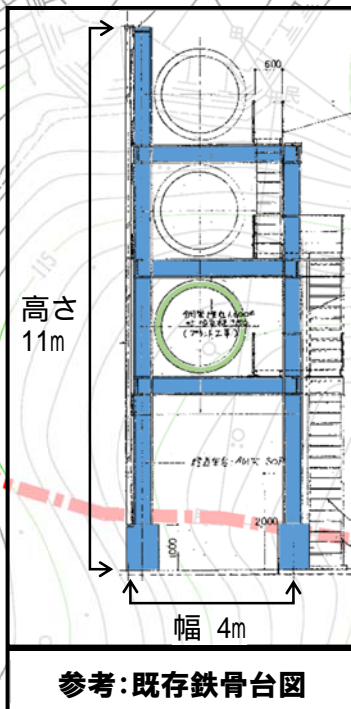
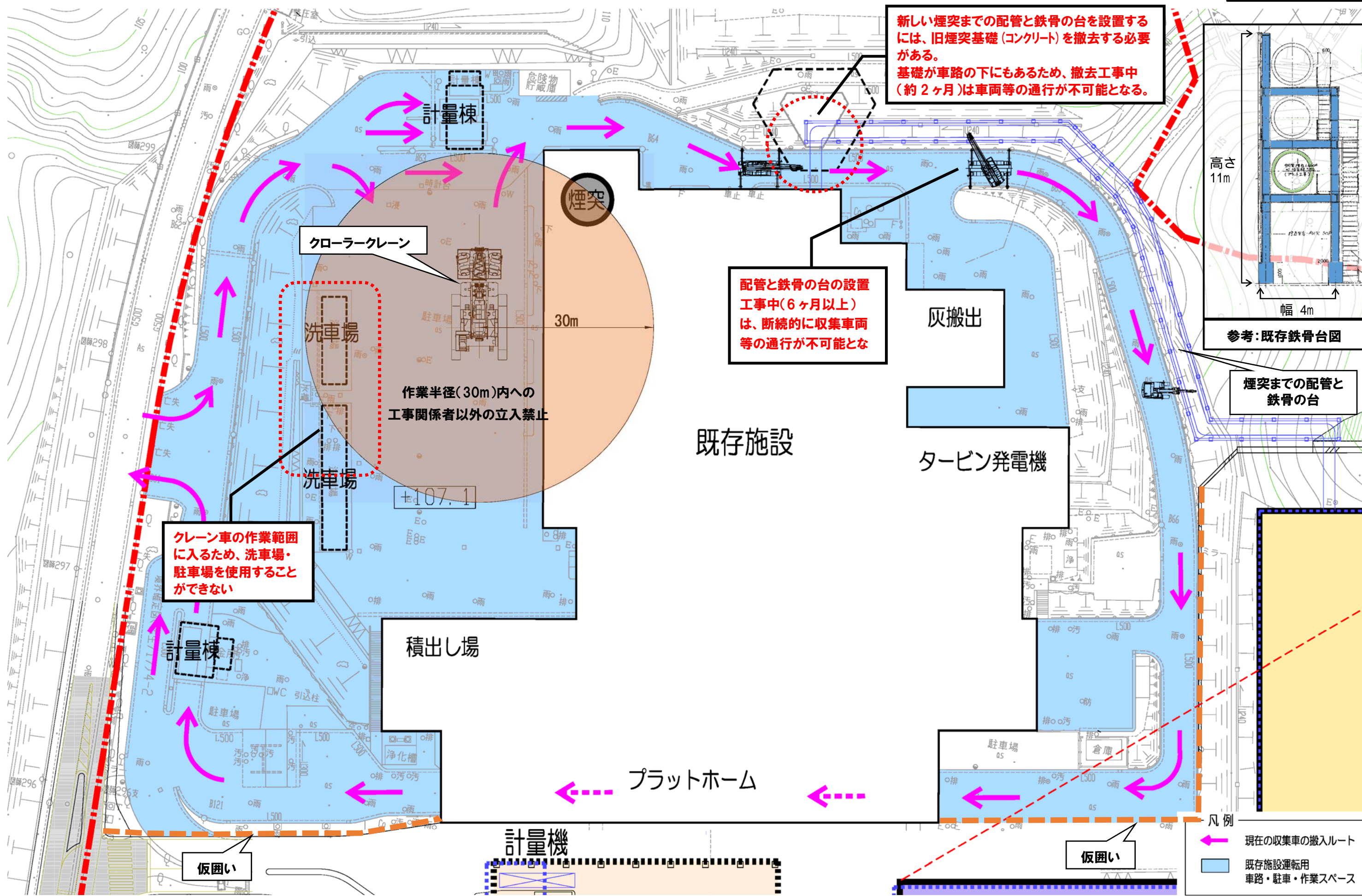
**案⑥: 案⑤の平地設置を検討した案**  
煙突の設置スペース確保のため、施設は南側へ移動が必要(約10m)。

**案⑦: 案⑥の東側移動案**  
煙突が最も東側に位置する。



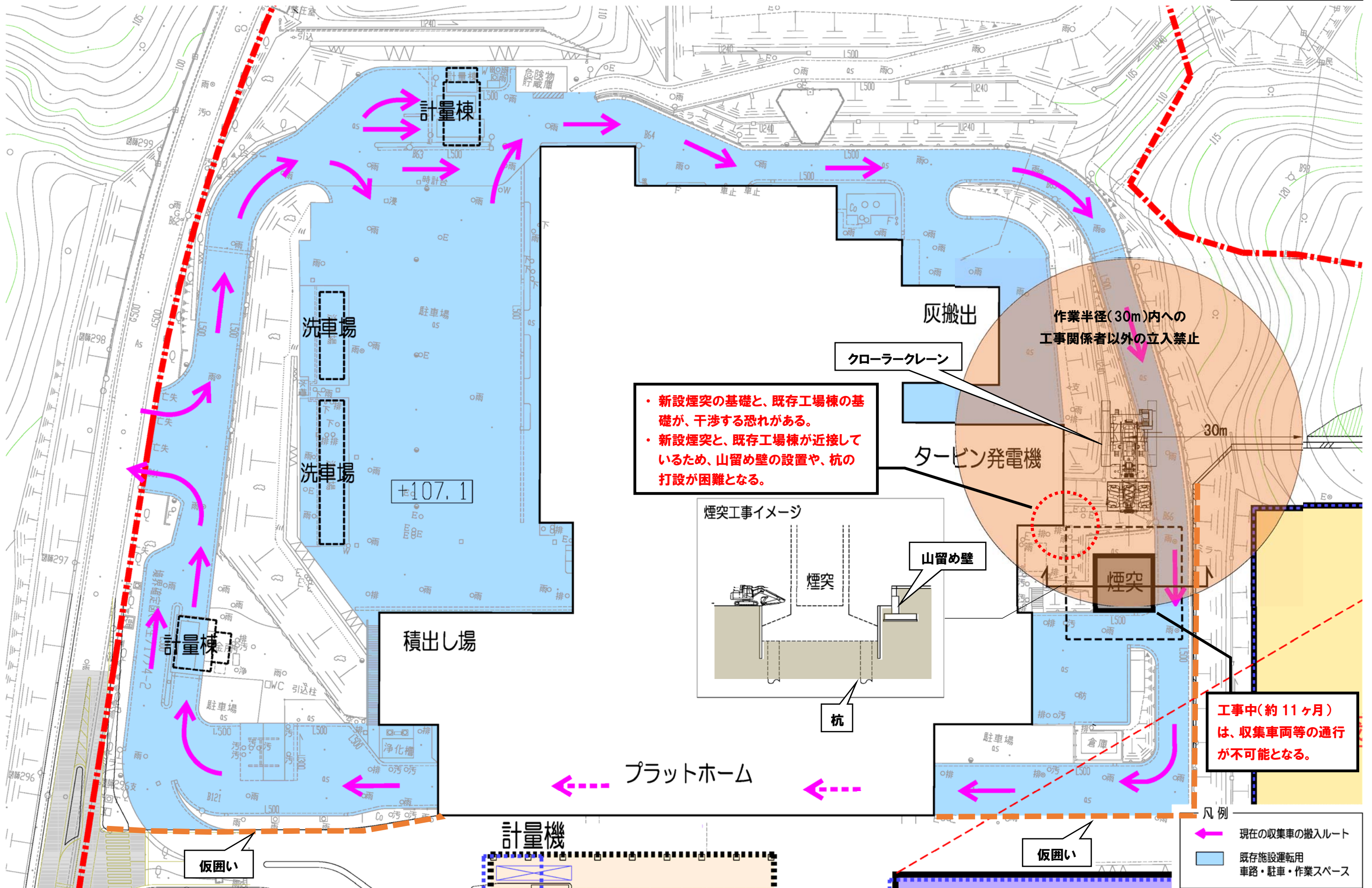
- 凡例
- ← 現在の収集車の搬入ルート
  - 第6回地区連絡会で提案した配置計画
  - 既存施設運転用車路・駐車・作業スペース
  - 煙突本体
  - 煙突基礎





煙突までの配管と鉄骨の台

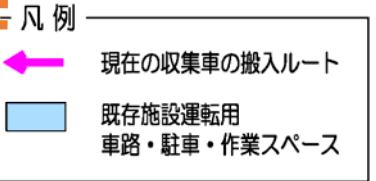




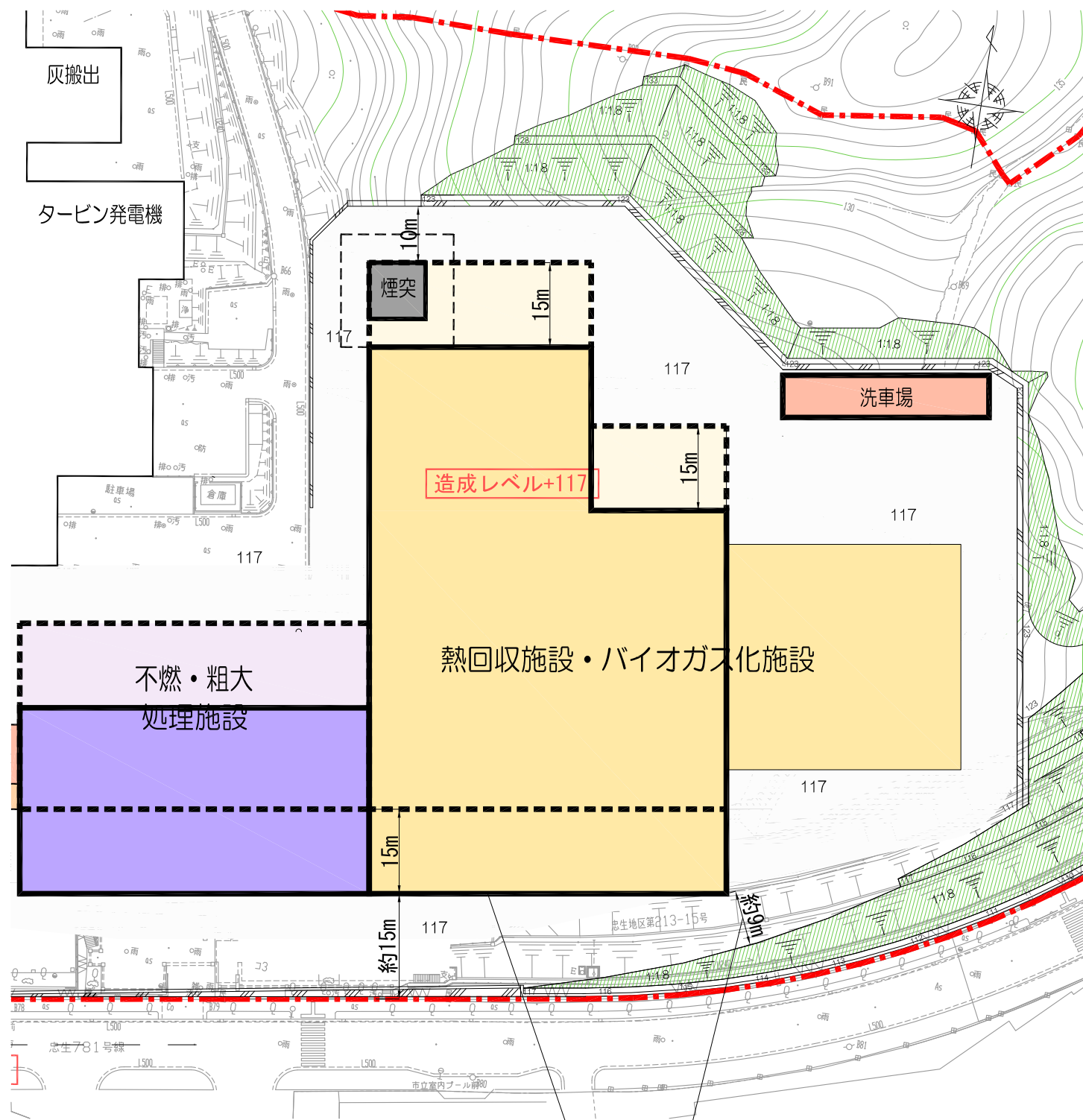
- ・新設煙突の基礎と、既存工場棟の基礎が、干渉する恐れがある。
- ・新設煙突と、既存工場棟が近接しているため、山留め壁の設置や、杭の打設が困難となる。



**工事中(約11ヶ月)は、収集車両等の通行が不可能となる。**

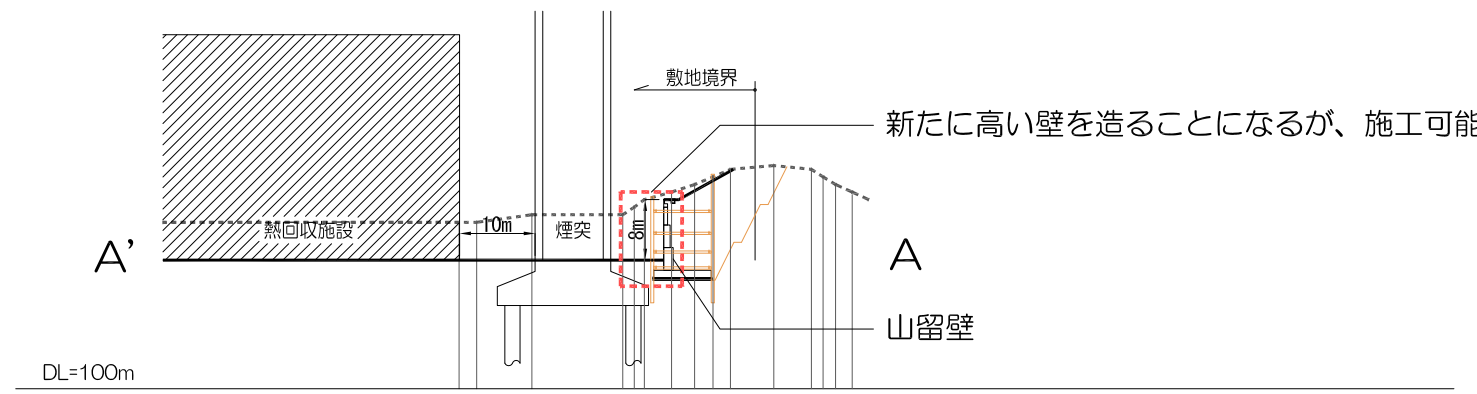
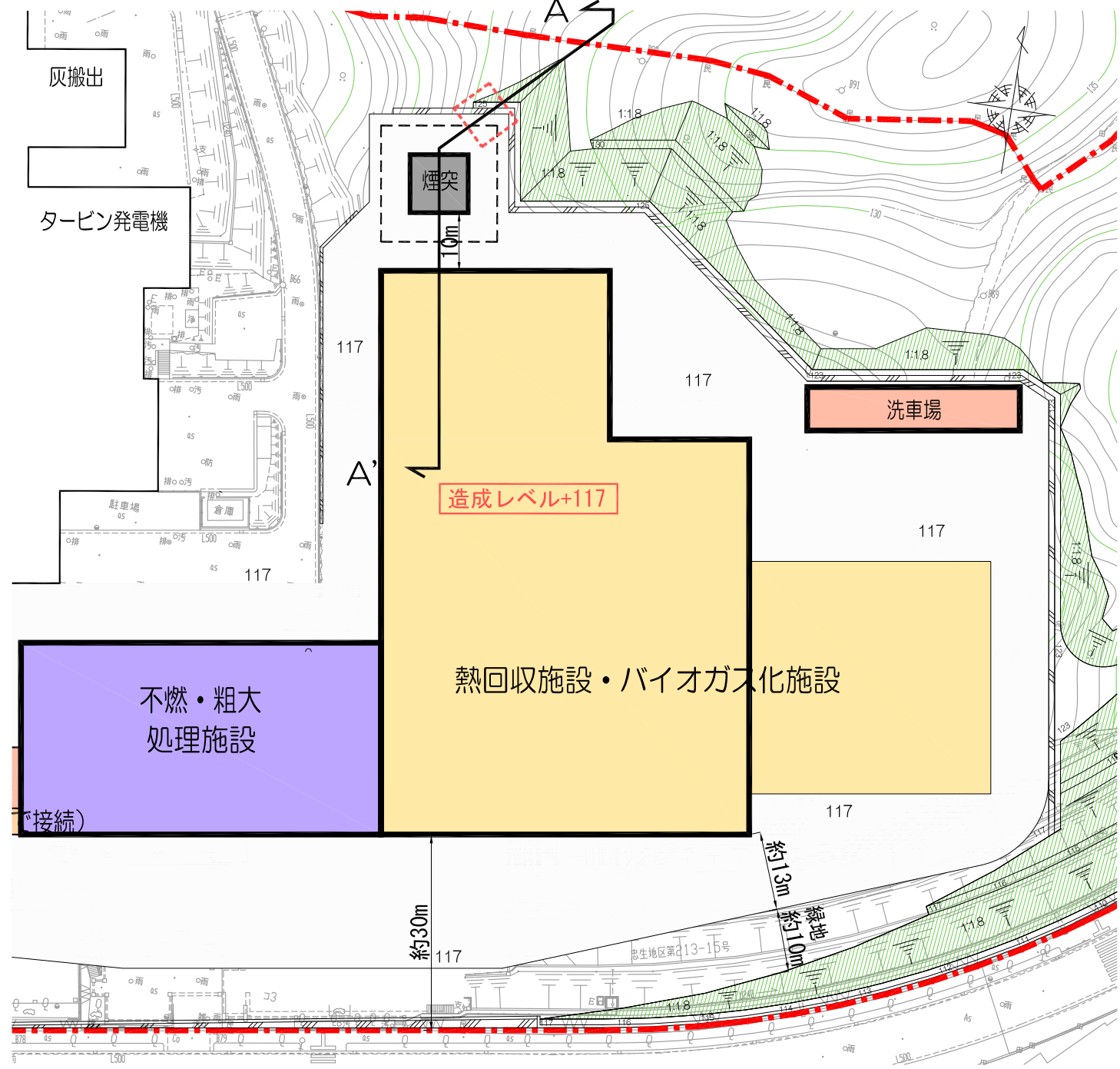




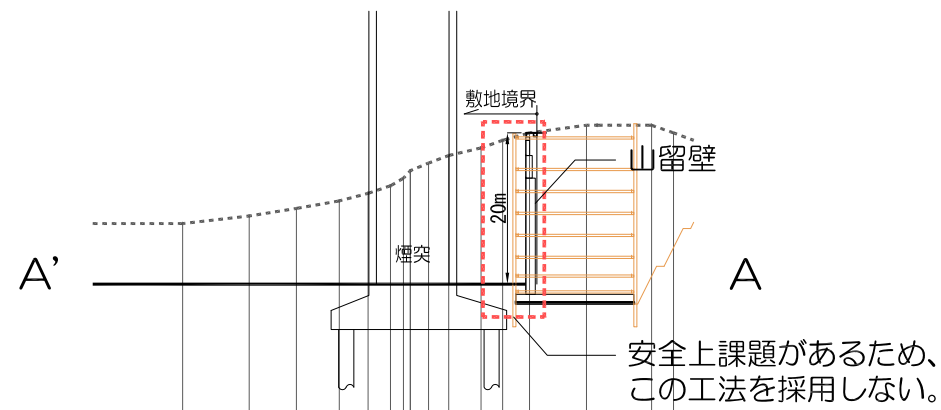
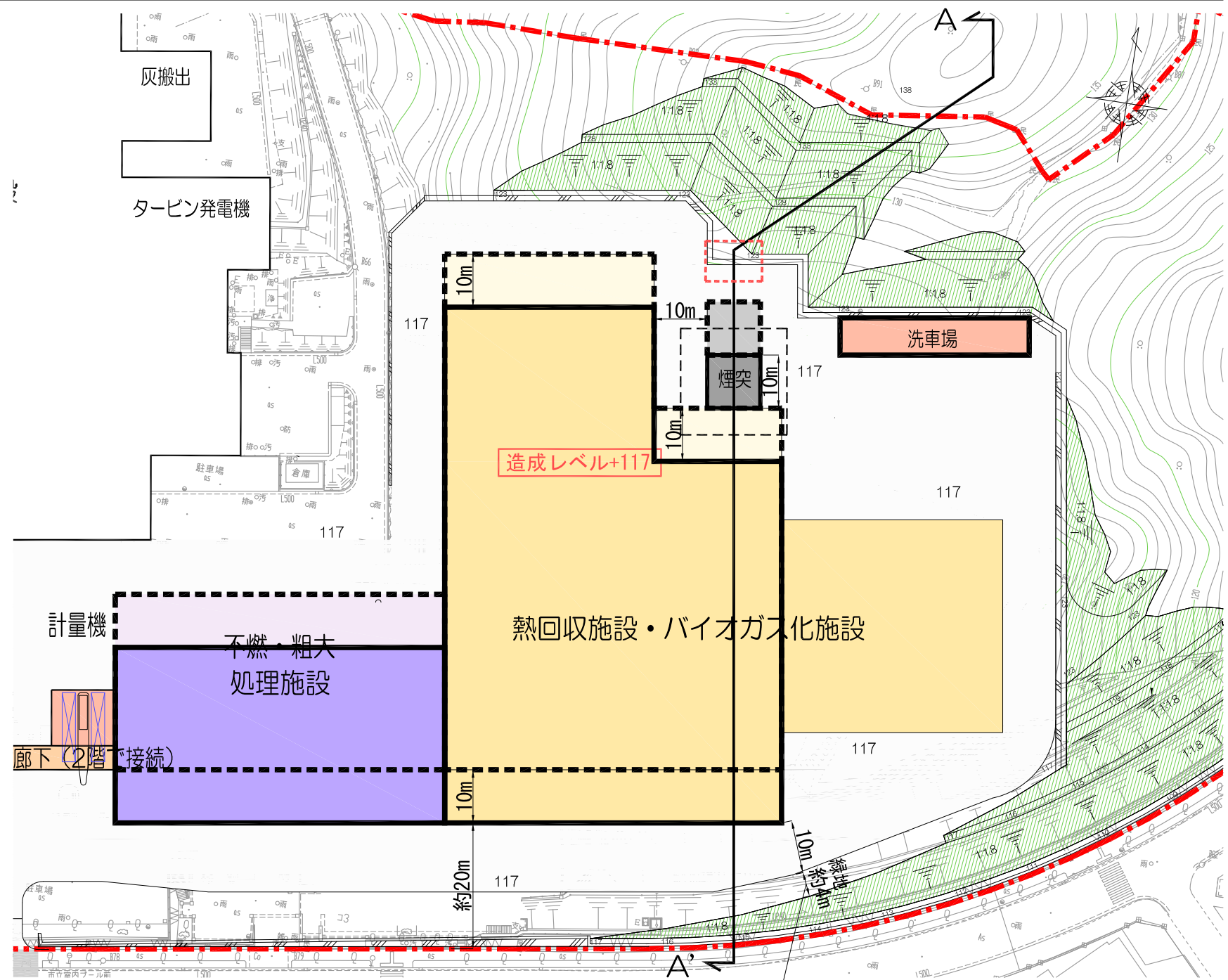
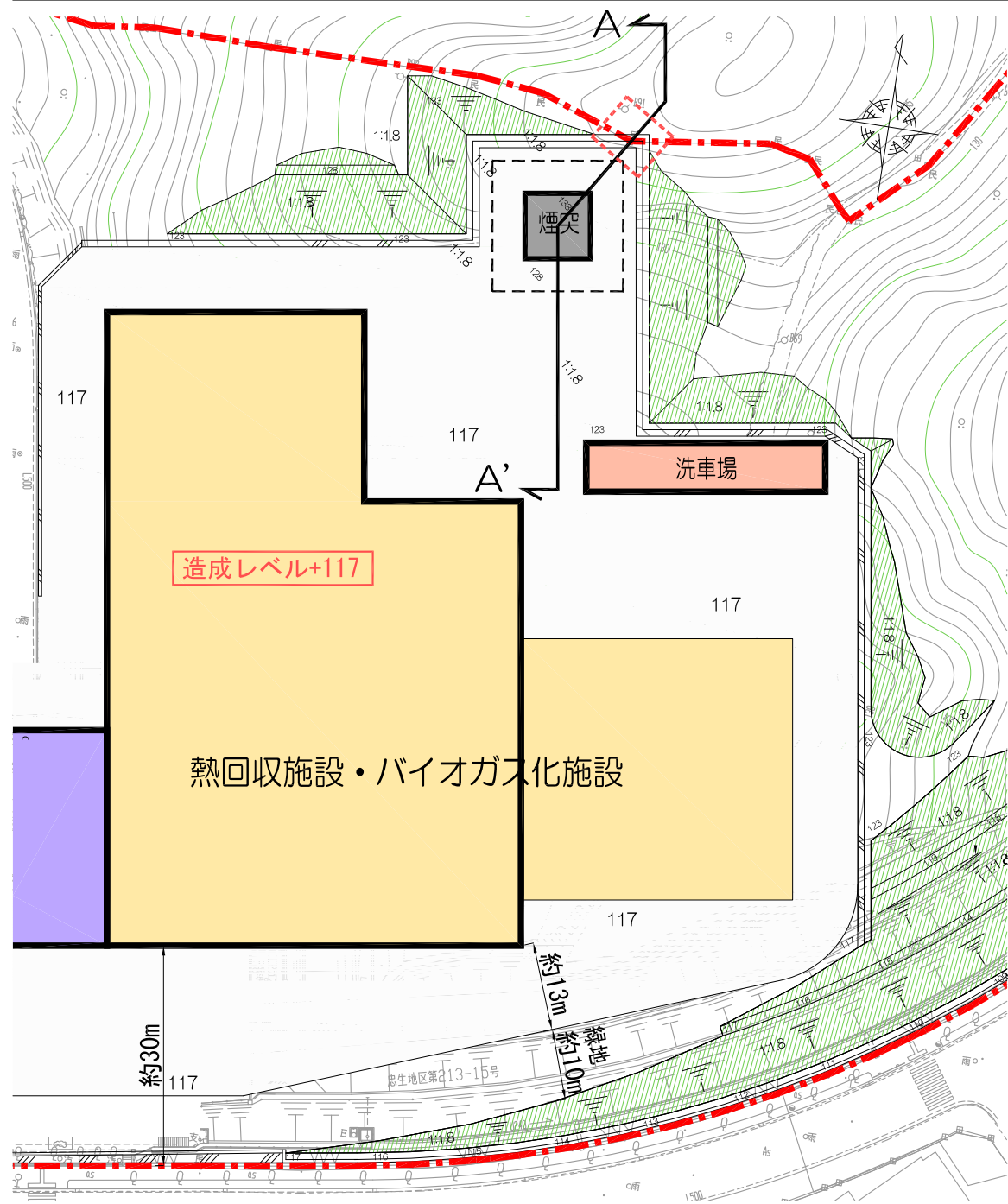


敷地境界付近の緑地を確保できない上、  
構内通路の幅員が確保ができない  
施設壁面が南側住宅地に接近する。

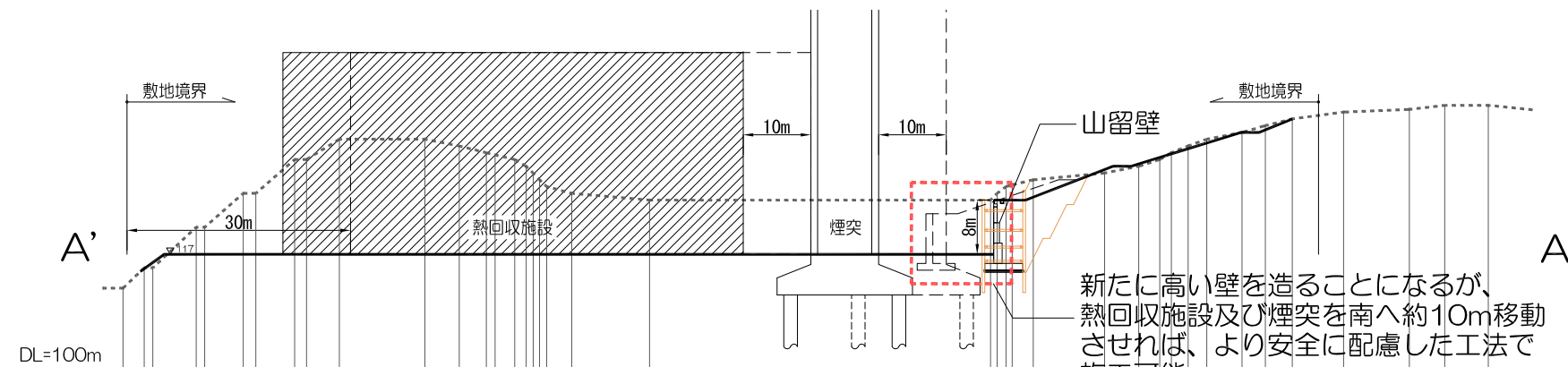
煙突配置案③



A-A'断面図  
煙突配置案④

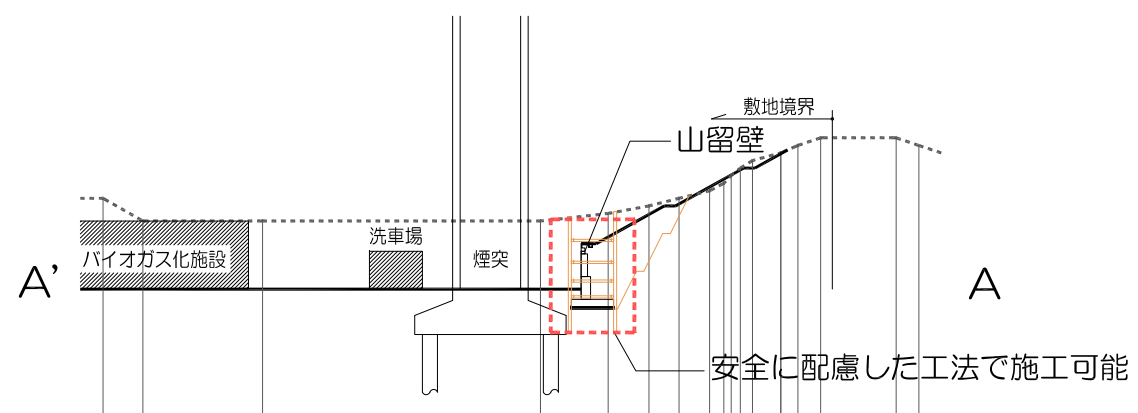
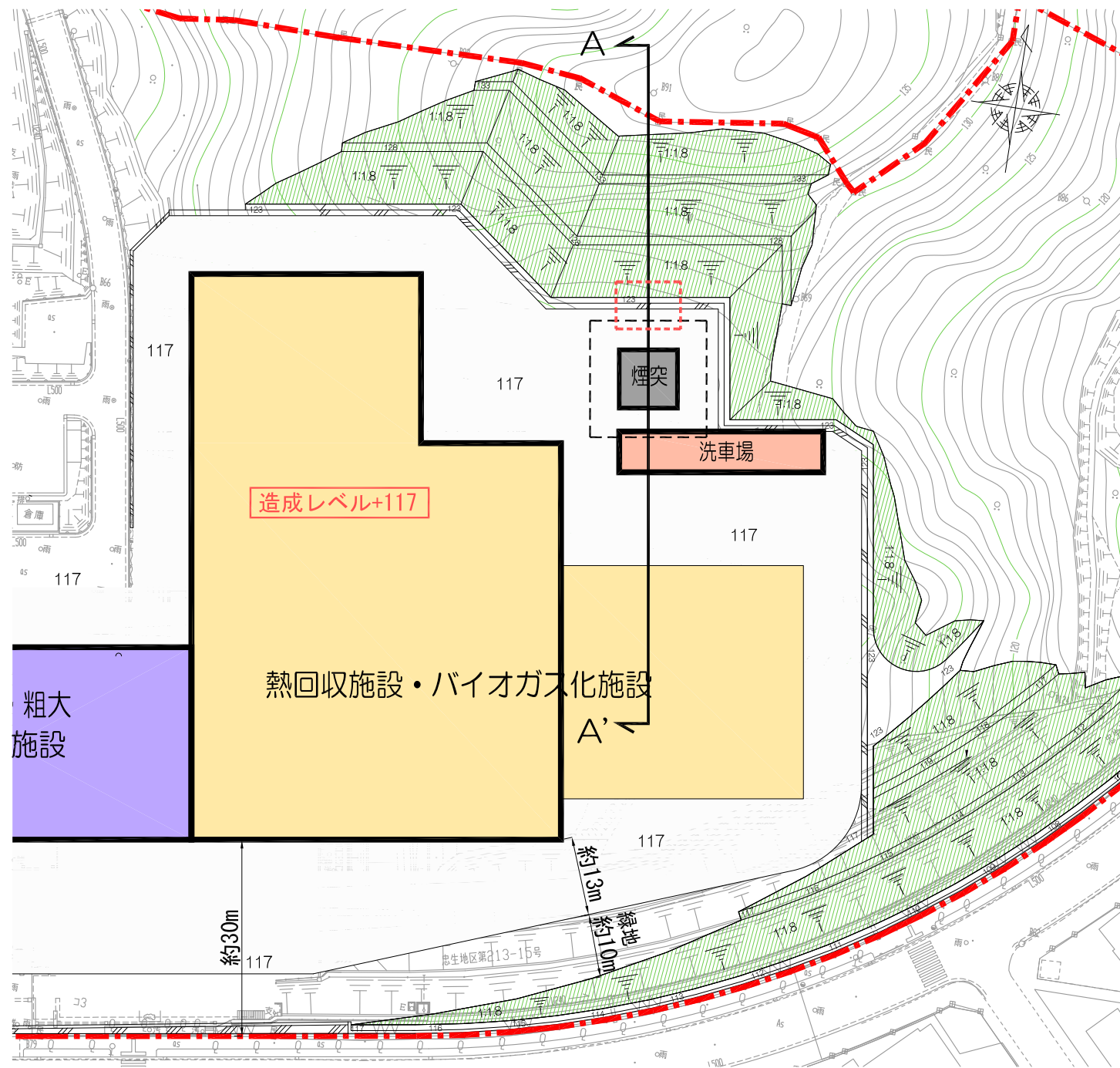


A-A'断面図  
煙突配置案⑤



A-A'断面図  
煙突配置案⑥





A-A'断面図  
煙突配置案⑦

煙突の設置位置及び高さについて

	<p><b>煙突①案</b>                      現有施設の煙突の再利用する案</p>	<p><b>煙突④案</b>                      案③を北側に移動する案</p>	<p><b>煙突⑦案</b>                      煙突が最も東側に位置する案</p>
<p>配置計画</p>			
<p>正面から見た図</p>	<p>煙突高さ: 新しい施設の地面高さ+90M</p>	<p>煙突高さ: 新しい施設の地面高さ+100M</p>	<p>煙突高さ: 新しい施設の地面高さ+100M</p>